

優駿の里公園多目的広場センターハウス

■所在地	北海道浦河郡浦河町字西舎	■木材使用量	20.786m ³
■設置者	浦河町	うち地域材	19.820m ³
■構造	木造平屋建て	■使用樹種	構造 トドマツ
■延床面積	127.52m ²		内外装 トドマツ



◆施設の概要

本施設は、周囲を山々に囲まれた自然豊かな公園内に建設されたため、周辺環境との調和に配慮し外観は浦河町産のトドマツを全面に使用しているほか、室内についても構造材や内壁、椅子など、木の現しで仕上げています。

また、パークゴルフ場とサッカー等に利用できる多目的広場の中央に位置しているため、観戦の際、周囲の様子が見学しやすいよう窓を多く配置し、開放的な施設としています。

◆工法等の特徴

一般的な木造在来工法です。内部の間仕切り壁が少ないため建物の筋かいを表した構造となっています。また本施設は構造体と外壁材に浦河町産材を使用し、内壁材及び天井材は合板仕上げとしたので、木材の温もりが感じられるような施設となっています。

◆整備に当たり苦慮したこと

地材地消を推進するために浦河町産材を採用しましたが、町内に製材工場及びプレカット工場が無いため、運搬及び加工に係るコストが一般の木材を利用するよりも割高となってしまうことが課題となりました。

◆利用者の声

木の香りや温もりが心地よく快適に使用しています。柱が無い構造であればもっと使いやすかったと思います。

地元産の木材を活用することで地域の産業にも貢献でき、地域活性化の効果も期待できると思います。